

## 福島県立光南高等学校

# 令和3年度入試要項説明会

と き 令和2年11月14日(土)

10時00分～11時30分

ところ 本校第1体育館・第2体育館

### 【次第】

- 1 開会のことば
- 2 校長挨拶 10:00～
- 3 入試要項の説明 10:10～
- 4 パーソナルプレゼンテーション (P.P) について 10:30～
- 5 指定部活動型について 10:55～
- 6 質疑応答 11:05～
- 7 閉会のことば

※ 開会の前に吹奏楽部の演奏があります。

また、閉会の前にチアリーディング部による演舞発表があります。

※ 臨時バス運行時間 往路 8:50 (矢吹駅発) 復路 11:50 (本校前)





## 光南高校の最新情報（令和元・2年度の状況）

### 1 魅力あふれる6つの系列（系列は選択科目群のことで系列毎にクラス編成）

#### (1) 文理進学系列

文系・理系どちらも進学できる授業、課外や個別添削のきめ細かな指導で、大学や看護学校(白河厚生指定校等)など、普通科同様の進路実現。早くも福島大に合格。

#### (2) 体育系列

専門の体育教員が指導する部活動と連動した授業や、ゴルフを取り入れた授業、丁寧な進路指導で体育大学や企業、公務員に合格。夏の高校野球大会は県で準優勝。

#### (3) 家庭系列

ケーキクッキングやファッション造形などの実習中心の授業や資格取得（保育・食物・被服とも1級合格）が充実。今年も保育園実習や栄養教諭の調理実習を開催。

#### (4) 情報ビジネス系列

商業高校同様の授業や販売実習(光南商店)、資格取得(1級は簿記、商業経済、電卓、ビジネス文書)などにより、進学や就職の進路実現。今年は税の作文で県内1位。

#### (5) テクノアート系列（音楽・美術）

ピアノやデッサンなどの基礎から、ICTを活用したデジタルミュージック・デジタルアートまで幅広く芸術を学ぶ。パソコン甲子園CG部門で東北で唯一入選。

#### (6) 福祉介護系列

社会福祉協議会と連携した活動や資格取得（認知症、住環境、手話）などにより、確かな知識と技術を身に付け福祉系進路を実現。今年も中学生に出前授業を実施。

### 2 令和2年3月の進学・就職の状況 ※進路決定100%

国公立大学3名（会津大2、福島大1）、私立大学27名、短期大学19名、専門学校67名、就職76名、公務員4（行政事務2、県警1、自衛隊1）

※現3年生も61%が進路決定(福島大にも合格)し、全員合格に向け頑張っています。

### 3 「ICTを活用した新しい時代の教育研究開発事業」モデル校に決定！

今年8月、県教育委員会から情報活用能力を育成する指導力向上開発校（モデル校）に選ばれ、ICT機器が充実します（本校を含め安積高校、福島高校など5校のみ）。ICTの活用により、光南高校の特色ある教育は、一層パワーアップしていきます。

### 4 施設設備等の充実（令和元・2年度（下線・斜体）に整備した主な設備）

(1) ICTモデル校となりWi-Fiやプロジェクター、タブレット等が年度内に先行導入。

(2) ICT独自整備（タブレット(最新型iPad)、大型ディスプレイ、AppleTV、Wi-Fi)。

(3) 調理室のガスコンロを一新し、すべて新品のガスオーブナー体型コンロに交換。

(4) 福祉介護系列選択者増加に伴い、福祉介護実習室に福祉用ベッドを新たに導入。

(5) 校舎内にトレーニング室を新たに整備（武道場、屋外ハウスに加えて3箇所目）。

(6) 体育の授業や部活動の充実のため、体育館と武道場の照明を全てLDE化実施。

(7) 学術教育振興財団の支援によりシンセサイザーや音楽制作ソフトを新たに導入。

(8) 図書館活性化のため、エアコン新設、暖房修繕、50万円の生徒希望図書を購入。

(9) コロナ予算でジェットヒーターや2体スクリーン、非接触体温計など感染症対策。

(10) エアコンの増設（これまでの普通教室等に加え、8つの特別教室に新たに設置）。

(11) 部活動等の設備を整備（パストレーナー、バレーの支柱、卓球台、電子ドラム、

Macbook、型紙デザインソフト、チア部ユニフォーム、ラインカー、練習ボール、

ハンド部ユニフォーム、プロジェクター、走路用ゴムシート、道場の畳、審判台、

シンセサイザー、書画カメラ、ドラムセット、ペンタブレット、ダンベルセット、

トレーニングバイク、デジタルミキサーなど）※令和2年度の一部はこれから整備。

## 5 充実した学校行事 (今年度はコロナ対策を徹底し時期をずらし安全に実施)

4月：新入生歓迎会、5月：生徒総会（放送で開催）、7月→9月：スポーツ大会、10月→12月：芸術祭(来年公開文化祭)、10月→1月：遠足・修学旅行、その他多数。

## 6 30種類の部活動等の活躍 (令和2年度の取組は下線・斜体)

- (1) 運動部 (12つ) ※①～⑦の強化指定部は専門の体育教員が授業で同種目を指導。
- 強①野球部：地元出身生徒で甲子園を目指し夏の大会準優勝、昨年ベスト4(県立唯一)。  
 強②柔道部：県男子団体準優勝、県新人個人優勝、東北大会出場。新チームも県大会出場。  
 強③陸上競技部：東北大会出場、刈刈アソ千葉選手の指導。女子7種競技東北大会出場。  
 強④ハンドボール部：県3位で初心者が選抜選手となり国体出場。新チームも県大会出場。  
 強⑤女子バレーボール部：ビバレー優勝、東北3位、茨城国体出場。1年生大会県南優勝。  
 強⑥男子バレーボール部：代替大会県南地区ベスト4、1年生大会では県南地区3位。  
 強⑦女子バスケットボール部：県南高校大会3位、ウィンターカップ予選県大会出場。  
 ⑧男子バスケットボール部：部員全員が協力し、県南高校大会など各種大会に出場。  
 ⑨卓球部：県南大会女子団体3位、県南新人女子団体・個人3位。新チームも県大会出場。  
 ⑩ソフトテニス部：県南インドアベスト8。代替大会県ベスト16、新チームも県大会出場。  
 ⑪バドミントン部：県南新人戦女子ダブルス・ベスト8、県大会出場。男女とも活躍。  
 ⑫サッカー部：少人数ながら力を合わせて県高校選手権に出場して1回戦を勝利。
- (2) 文化部 (13つ)
- ①応援団チアリーダー部：今年も全日本チアダンス選手権の全国大会出場が決定。  
 ②美術部：熱心に活動し全国高校文化祭(九州)油絵出展、企業冊子の表紙デザイン。  
 ③アートファクトリー部：交通安全CMコンテスト金賞、パソコン甲子園CG部門佳作。  
 ④写真部：熱心に作品制作や記録写真の撮影を行い、県高校文化祭写真展優秀賞。  
 ⑤演劇部：生徒は脚本にもチャレンジ。県南演劇コンクール優秀賞2席・演技賞。  
 ⑥吹奏楽部：専門家の指導で県吹奏楽コンクール銀賞。定期演奏会オンライン配信。  
 ⑦テクノアートシンセサイザー部：地域で光南サウンド披露。12月20日定期演奏会。  
 ⑧合唱部：生徒たちが美しい歌声を披露。今年も声楽アンサンブルコンテスト出場。  
 ⑨商業研究部：各種資格取得や珠算大会出場。今年もオンライン簿記講習会を開催。  
 ⑩ファッション部：自分たちで作るドレスを着て芸術祭でファッションショー開催。  
 ⑪華道部：池坊の専門の先生に定期的に教えに来ていただき、楽しみながら活動。  
 ⑫放送部：行事の進行や積極的に校内放送を実施。アナウンスの練習なども行う。  
 ⑬新聞部：学業との両立を図りつつ、極めて少人数ながら地道な活動を継続実施。
- (3) 同好会等 (5つ)
- ①英語同好会：アメリカ出身のALTの指導の下、県英語弁論大会優勝、東北大会出場。  
 ②軽音楽同好会：他の部とも兼部して熱心に生徒が活動。矢吹町のフェスに参加。  
 ③JRC同好会：募金ボランティアや研修会等に参加。災害募金で28万円を寄付。  
 ④イラスト同好会：熱心に作品を制作し、定期的に校内に展示。パソコンも利用。  
 ⑤家庭クラブ：地域と連携して光南弁当を開発し、県南家庭クラブ発表会優秀賞。

## 7 その他の活動 (令和2年度の取組は下線・斜体)

- (1) 福祉介護系列：「矢吹の町を支え隊」を結成し、高校生ボランティアアワード出場。  
 (2) テクノアート系列(音楽)：県総合学科発表会最優秀賞。今年も地域で音楽を披露。  
 (3) 文理進学系列：那須甲子青少年自然の家と連携し地域課題解決の探究活動を実施。  
 (4) 情報ビジネス系列：税の作文の高校生の部で仙台湾税局長賞を受賞(県内で唯一)。  
 (5) 選択書道：たなばた展・書初展奨励賞、県高校書道展半紙の部・条幅の部奨励賞。  
 (6) 資格取得：英検準1級合格、漢検2級合格(家庭・商業は1級、福祉は2級まで)。  
 ※3年生が自宅学習中に教員の指導を受け社会人でも難しい日商簿記2級に合格。  
 (7) 矢吹町等と連携協定を締結：キャリア教育の充実など、Win-Winの取組を推進。  
 (8) オンライン授業：新型コロナによる休校中に生徒研修会を行い今年5月に実施。

# 光南高校の令和3年度特色選抜の概要

(入学者選抜前期選抜募集要項より抜粋)

## 特色選抜の満点

志願の区分	学力 検査	調査書	特色面接		特色検査		合計
			集団面接	個人面接	PP	基礎体力検査	
学業型	250点	250点	段階評価	150点	-	-	650点
特技型	250点	250点	段階評価	150点	200点	-	850点
指定部活動型	250点	250点	段階評価	150点	350点		1000点

※ 表中の「PP」は「パーソナルプレゼンテーション」を示す。

## 特色面接

志願者の良さを適切に評価する観点から、集団面接と個人面接を実施する。

集団面接は段階評価とし、個人面接は点数化し、150点満点とする。

### (1) 集団面接

令和3年3月3日(水) 学力検査終了後に実施する(15分程度)。

### (2) 個人面接

令和3年3月4日(木)又は5日(金)のいずれかの午前又は午後実施する(10分程度)。

## 特色検査

志願者の良さを多面的に評価する観点から、特技型については自己の個性や良さをアピールするパーソナルプレゼンテーションを実施する。指定部活動型についてはパーソナルプレゼンテーション及び基礎体力検査を実施する。特色検査は、特技型は200点満点、指定部活動型は350点満点とする。

### (1) パーソナルプレゼンテーション(特技型、指定部活動型のみ実施)

令和3年3月4日(木)又は5日(金)の午前又は午後実施する(質疑を含めて10分以内)。

### (2) 基礎体力検査(指定部活動型のみ実施)

令和3年3月4日(木)又は5日(金)の午前又は午後実施する(5分程度)。

それぞれの競技で下表の内容を実施する。基礎体力検査で使用するボール等は本校で準備する。

競技	内容
陸上競技	メディシンボール投げ (フロントスロー【両手持ち下投げ】、男子3kg・女子2kg)
	立ち五段跳び
	30m走
野球	背筋力
	立ち幅跳び
	反復横跳び(20秒間)
柔道	反復横跳び(20秒間)
	握力
	マット運動(前転、後転、開脚前転、倒立前転)
バレーボール	反復横跳び(20秒間)
	9m反復走(3往復タイム測定)
	立ち幅跳び
ハンドボール	長座ボール投げ(ハンドボール2号球)
	立ち幅跳び
	20m反復走(2往復タイム測定)
バスケットボール	立ち幅跳び
	5m反復走(5往復タイム測定)
	ボールハンドリング (腰回り→首回り→エイトクロス、左右各10回のタイム測定)

※ 一般選抜は、調査書、学力検査、一般選抜に係る面接(集団面接)を資料として、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定し、合格者を決定する。日程等は、特色選抜と同じとする。

× ㄷ

# 令和3年度福島県立光南高等学校入学者選抜前期選抜募集要項

〒969-0227 福島県西白河郡矢吹町田町 532 番地  
電話 (0248) 42-2205

## 1 実施学科

全日制の課程 総合学科

## 2 通学区域

県下一円

## 3 募集定員

- (1) 特色選抜 募集定員 (200 名) の 50% 程度
- (2) 一般選抜 募集定員 (200 名) から特色選抜の合格者数を除いた数

## 4 出願資格

特色選抜については次の(1)、(2)の条件を満たす者、一般選抜については次の(1)の条件を満たす者とする。

- (1) 「令和3年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」に示された「第1 入学者募集」の「2 出願資格」を満たす者
- (2) 特色選抜については次に示す「志願してほしい生徒像」を踏まえ、総合学科である本校で学ぶ動機・理由が明確であり、健康で個性豊かな者

## 5 志願してほしい生徒像

本校で学ぶ意欲があり、特色選抜については、次の学業型、特技型、指定部活動型のいずれかに該当する者

### 学業型

中学校における学業全般の成績又は特定の教科の成績が特に優れており、将来の夢や目標を明確に持ち、入学後も意欲的に学習に取り組んで大学等への進学を希望する者

### 特技型

スポーツ活動、文化活動、ボランティア活動、資格、特技等においてアピールできるものがあり、その成果や経験を生かし、入学後も意欲的に学習や特別活動等に取り組むことができる者

### 指定部活動型

本校の指定する部活動において優れた資質を有し、入学後も当該部活動を3か年継続する意志が強固であり、学業と部活動を両立できる者

※ 本校の指定する部活動(強化指定部)：陸上競技、野球(男子のみ)、柔道、バレーボール、ハンドボール(女子のみ)、バスケットボール(女子のみ)

## 6 出願方法

- (1) 中学校卒業生及び卒業見込の者は、在学(出身)中学校長を通して、本校校長に出願する。
- (2) 上記(1)以外の者は、直接、本校校長に出願する。

## 7 併願の取扱い

志願者は、本校の特色選抜と一般選抜のいずれか又は両方に出願することができる。ただし、本校と他の県立学校との併願は認めない。

## 8 出願期間

令和3年2月4日(木)から2月9日(火)までとする。

受付時間は、午前9時から午後4時までとし、出願最終日は午前9時から正午までとする。

ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。

県外等から郵送により出願する場合は、速達・書留とし、返信用封筒(長形3号に、84円切手を貼付したもの)を同封の上、令和3年2月9日(火)正午までに必着とする。その場合、事前に本校校長に連絡する。

## 9 出願に必要な書類

### (1) 中学校卒業生及び卒業見込の者

① 入学願書(県教育委員会において作成したもの)

② 令和3年度福島県立高等学校入学志願に関する調査書(以下「調査書」という。)

ただし、年齢20歳以上の者については、本校校長の判断により、調査書の提出を免除することもある。

なお、調査書の提出期間は令和3年2月16日(火)から2月17日(水)までとする。受付時間は午前9時から午後4時までとする。

③ 特色選抜志願理由書(本校所定の様式)

ただし、一般選抜のみに出願する志願者については不要とする。

④ 受験票用紙(県教育委員会において作成したものに、受験番号欄の学科名、中学校名、志願者氏名を記入したもの)

⑤ 入学検定料納付済証明書用紙(県教育委員会において作成したものに、中学校名、志願者氏名及び出願課程名を記入したもの)

⑥ パーソナルプレゼンテーション申告用紙(本校所定の様式)

ただし、特色選抜「学業型」に出願する志願者及び一般選抜のみに出願する志願者については不要とする。

### (2) 上記(1)以外の者

本校に問い合わせること。

### (3) 入学願書には、入学検定料として、2,200円の「福島県収入証紙」を貼付する。

ただし、志願者において消印しない。

## 10 自己申告書の提出

中学校において不登校であった志願者については、本人の希望により、長期欠席等の理由などを記載した「自己申告書」(県教育委員会所定の様式)を出願に際して本校校長に提出できる。

提出できる者は、不登校による欠席日数が1年間で30日以上とするが、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

また、保健室等登校であった者も、その日数が1年間で30日以上の場合提出できるが、30日未満の日数であっても希望する者は提出することができる。

提出及び受領は次の方法により行う。

(1) 志願者は、必要事項を記入した後、厳封の上、本校校長あて親展とし、書留で郵送するか又は持参する。郵送の場合には、志願者の住所、氏名を記入し、84円切手を貼付した返信用封筒(長形3号)を同封する。

(2) 自己申告書の提出があった場合、本校校長は、自己申告書受領書を交付する。

(3) 提出期間は、令和3年2月16日(火)から2月17日(水)までとする。

郵送の場合には、2月17日(水)の消印有効とする。

持参の場合の受付時間は、午前9時から午後4時までとする。

#### 11 住所等に関する届出書の提出

「東日本大震災により避難している生徒等の入学者選抜の出願に関する弾力的な取扱い」に該当する場合は、上記 9 に示した出願書類に加え、「住所等に関する届出書」（県教育委員会所定の様式）を提出する。

#### 12 県外からの出願

(1) 隣接県の隣接学区内からの出願については、別に隣接県教育委員会と福島県教育委員会が相互に定める入学志願者の取扱いに関する協定により、本校校長が処理する。

(2) 上記(1)以外の県外からの志願者は、上記 9 に示した出願書類のほかに、次の書類を提出する。

① 他都道府県の公立高等学校を志願しないことを証明する書類

「証明書」（県教育委員会所定の様式）

② 保護者が本県に居住することになることを証明する書類

市町村長が発行する「住民票の写し」

ただし、住民登録ができない事情がある場合は、保護者の勤務先の所属長が発行する「転勤見込証明書」などで代替することができる。

#### 13 願書受付

(1) 出願書類を提出した者に対し、受験番号を記入した受験票及び入学検定料納付済証明書を交付する。志願者は、交付された入学検定料納付済証明書については、写しをとっておく。

(2) 本校校長は、志願者の入学願書について精査し、入学願書に記載した事項に虚偽があると認めた場合や、所定の手続きを経ずに県外等からの出願がなされた場合は、入学願書の受付を取り消すことがある。

#### 14 出願先変更

志願者は、令和 3 年 2 月 10 日（水）から 2 月 15 日（月）までの期間内で、1 回に限り、出願先及び出願した選抜を変更することができる。

受付時間は、出願の場合と同じである。

ただし、土曜日、日曜日及び祝日は受け付けない。

#### 15 出願の取消し

(1) 中学校卒業者及び卒業見込の者が前期選抜の出願を取り消す場合は、「出願取消届」（県教育委員会所定の様式）を在学（出身）中学校長を通して出願期間終了後に本校校長に提出する。

(2) 上記(1)以外の者は、「出願取消届」（県教育委員会所定の様式）を出願期間終了後に、直接、本校校長に提出する。

(3) 前期選抜の出願を取り消す者は、本校校長に受験票を返還する。

ただし、すでに納付された入学検定料については返還しない。

#### 16 入学者選抜

特色選抜のみの志願者、特色選抜と一般選抜の併願の志願者は<特色選抜>（3～6 ページ）の内容を、一般選抜のみの志願者は<一般選抜>（7 ページ）の内容を参照すること。

なお、特色選抜と一般選抜の両方に併願して特色選抜に不合格になった場合は、一般選抜のみの志願者と併せて選抜の対象とする。

#### <特色選抜>

特色選抜志願理由書、調査書、学力検査、特色選抜に係る面接（以下「特色面接」という。）（集団面接・個人面接）、本校の特色に応じた選抜方法（以下「特色検査」という。）（パーソナルプレゼンテーション・基礎体力検査）を資料として、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定し、合格者を決定する。

ただし、特色検査のパーソナルプレゼンテーションは特技型及び指定部活動型のみで実施し、学業型では実施しない。

また、特色検査の基礎体力検査は指定部活動型のみで実施する。



## 学 力 検 査

5教科の学力検査を実施し、各教科の満点を50点、学力検査全体の満点を250点とする。

(1) 日 時 **令和3年3月3日(水) 午前9時～午後3時10分**

<受付> 午前7時50分～8時15分

<点呼> 午前8時20分より(各検査場兼控室)

(2) 日 程

7:50	8:15	8:20	8:30	9:00	9:50	10:10	11:00	11:20	12:10	13:10	14:00	14:20	15:10
受	点	諸	国		数		外		理		社		
付	呼	連	語	休	学	休	国	昼	科	休	会		
		絡	(50分)		(50分)		(英語)	食	(50分)		(50分)		
							(50分)						
(5分)				(20分)		(20分)		(60分)		(20分)			

(3) 会 場 **本校教室等**

(4) 持参するもの

受験票、上ばき、昼食、鉛筆(シャープペンシルも可)、消しゴム、コンパス、定規(ただし、寸数、分度器(分度器機能を有する定規を含む)は使用できない。)

また、以下のものは持ち込まないこと。

- ① 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の通信機器
- ② 計算機能、電子辞書等の言語表現機能を有する機器
- ③ アルファベット表示のある時計(学力検査場には時計が設置してあります)
- ④ 辺の長さの比や角の大きさが記された三角定規

## 特色選抜志願理由書

志願者についての理解を深めるために活用する。志願の動機・理由、志願の区分等については以下のことに注意して、本人が記入すること。

- (1) 「**学業型**」の志願者で特定の教科の成績が特に優れている場合は、「特色選抜志願理由書」の「志願の区分」の括弧内に該当の教科名を記入する。
- (2) 「**特技型**」の志願者は、「特色選抜志願理由書」の「志願の区分」の括弧内にアピールできる活動・資格・特技等の名称を記入するとともに、「アピールできるもの」の欄に文章で具体的に記入する。
- (3) 「**指定部活動型**」の志願者は、「特色選抜志願理由書」の「志願の区分」の括弧内に競技名(本校の指定する部活動の名称)を記入するとともに、「アピールできるもの」の欄に文章で具体的に記入し、備考欄には入学後もその競技の部活動を3年間継続する意志を確認するための署名をする。

※ 指定部活動型の特色選抜で入学した場合、1年次で当該競技についての科目を履修することを原則とする。ただし、国公立大学や私立大学理系学部などへの進学を希望する場合は、本校で指定する科目を履修することができる。

## 調 査 書

志願者についての客観的かつ公正な資料とする。

- (1) 調査書の「各教科の学習の記録」の評定については、国語、社会、数学、理科、外国語(英語)の第1学年から第3学年の評定の合計に、音楽、美術、保健体育、技術・家庭の第1学年から第3学年の評定の合計を2倍にしたものを加えて、195点満点とする。
- (2) 調査書の「特別活動等の記録」については点数化し、55点満点とする。
- (3) 調査書の満点は、上記(1)、(2)の満点の合計の250点とする。

## 特 色 面 接

志願者の良さを適切に評価する観点から、集団面接と個人面接を実施する。

集団面接は段階評価とし、個人面接は点数化し、150点満点とする。

ただし、一般選抜との併願の志願者は特色面接(集団面接)の実施をもって一般面接の実施とみなす。

なお、特色面接（集団面接・個人面接）の時間については、令和3年2月24日（水）に本校ホームページで発表する。

(1) **集団面接**

① 日時 **令和3年3月3日（水）学力検査終了後に実施する。**

② 日程

時間	日程
15:10～15:25	諸連絡
15:25～15:35	休憩
15:35～	集団面接

③ 会場 **本校教室等**

④ 時間 15分程度とする。

(2) **個人面接**

① 日時 **令和3年3月4日（木）又は5日（金）のいずれかの午前又は午後**に実施する。

② 日程

午前の部	日程	午後の部
7:50～8:20	受付	11:50～12:20
8:20～8:30	点呼	12:20～12:30
8:30～8:50	諸連絡	12:30～12:50
8:50～9:00	休憩	12:50～13:00
9:00～	個人面接	13:00～

③ 会場 **本校教室等**

④ 時間 10分程度とする。

**特色検査**

志願者の良さを多面的に評価する観点から、特技型については自己の個性や良さをアピールするパーソナルプレゼンテーションを実施する。指定部活動型についてはパーソナルプレゼンテーション及び基礎体力検査を実施する。

特色検査は、特技型は200点満点、指定部活動型は350点満点とする。

また、特色検査は、**令和3年3月4日（木）又は5日（金）のいずれかの午前又は午後**に、**特色面接（個人面接）後に実施する**。特技型は、特色面接（個人面接）、パーソナルプレゼンテーションの順に行い、指定部活動型は、特色面接（個人面接）、パーソナルプレゼンテーション、基礎体力検査の順に行う。特色検査において着替えが必要な場合は、「パーソナルプレゼンテーション申告用紙」の「更衣室」欄の「必要である」に○を付け、特色検査の前に所定の場所で行う。

なお、特色検査（パーソナルプレゼンテーション・基礎体力検査）の時間については、令和3年2月24日（水）に本校ホームページで発表する。

(1) **パーソナルプレゼンテーション**（特技型、指定部活動型のみ実施）

① 日時 **令和3年3月4日（木）又は5日（金）のいずれかの午前又は午後**に実施する。

② 日程 **特色面接（個人面接）後に、続けて実施する。**

③ 会場 **本校教室、体育館、武道場等**

④ 時間

準備、パーソナルプレゼンテーション、後片付け、パーソナルプレゼンテーションに関する質疑を含め全体で10分以内とする。（準備、パーソナルプレゼンテーション、後片付けを含めて7分以内とする。）

ただし、食品の調理を行う場合は、安全確保の観点から、必要に応じて一斉に調理時間（20分以内）を設けてから、パーソナルプレゼンテーションを行う。なお、調理時間も評価の対象とする。

⑤ その他

指定部活動型の志願者については、パーソナルプレゼンテーションを該当競技の内容で行う。ただし、「野球」で志願する者については「ソフトボール」の内容とし、ピニールハウスで行う。

⑥ 持参するもの

受験票、筆記用具、上ばき、パーソナルプレゼンテーションに必要なもの、自習教材（または本）  
※ スマートフォン等の通信機器は持ち込めない。

(2) 基礎体力検査（指定部活動型のみ実施）

- ① 日時 令和3年3月4日（木）又は5日（金）のいずれかの午前又は午後に実施する。
- ② 日程 パーソナルプレゼンテーションの後に、続けて実施する。
- ③ 会場 本校教室、体育館、武道場等
- ④ 時間 5分程度とする。
- ⑤ 内容 それぞれの競技で下表の内容を実施する。

競技	内容
陸上競技	メディシンボール投げ (フロントスロー【両手持ち下投げ】、男子 3kg・女子 2kg)
	立ち五段跳び
	30m 走
野球	背筋力
	立ち幅跳び
	反復横跳び (20 秒間)
柔道	反復横跳び (20 秒間)
	握力
	マット運動 (前転、後転、開脚前転、倒立前転)
バレーボール	反復横跳び (20 秒間)
	9m反復走 (3 往復タイム測定)
	立ち幅跳び
ハンドボール	長座ボール投げ (ハンドボール 2 号球)
	立ち幅跳び
	20m反復走 (2 往復タイム測定)
バスケットボール	立ち幅跳び
	5m反復走 (5 往復タイム測定)
	ボールハンドリング (腰回り→首回り→エイトクロス、左右各 10 回のタイム測定)

※ 基礎体力検査で使用するボール等は本校で準備する。

⑥ 持参するもの

受験票、筆記用具、運動できる服装（運動着、ジャージ、練習着等）、体育館シューズ、自習教材（または本）

※ スマートフォン等の通信機器は持ち込めない。

特色選抜の満点

志願の区分	学力検査	調査書	特色面接		特色検査		合計
			集団面接	個人面接	PP	基礎体力検査	
学業型	250 点	250 点	段階評価	150 点	-	-	650 点
特技型	250 点	-250 点	段階評価	150 点	200 点	-	850 点
指定部活動型	250 点	250 点	段階評価	150 点	350 点		1000 点

※ 表中の「PP」は「パーソナルプレゼンテーション」を示す。

**<一般選抜>**

調査書、学力検査、一般選抜に係る面接（以下「一般面接」という。）（集団面接）を資料として、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定し、合格者を決定する。

**学力検査**

**<特色選抜>**の**学力検査**（4ページ）と同じとする。

**調査書**

**<特色選抜>**の**調査書**（4ページ）と同じとする。

**一般面接**

志願者の良さを適切に評価する観点から、集団面接を実施する。

一般面接は、段階評価とする。特色選抜と一般選抜の併願の志願者は、特色面接（集団面接）の実施をもって一般面接とみなす。

なお、一般面接（集団面接）の時間については、令和3年2月24日（水）に本校ホームページで発表する。

日時、会場等については**<特色選抜>**の**特色面接**（1）集団面接（4～5ページ）と同じとする。

17 合格者発表

- (1) 令和3年3月15日（月）正午以降に本校で発表する。
- (2) 合格者に対して、受験票と引き換えに合格通知書を交付する。
- (3) 提出書類の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、合格を取り消すことがある。

18 追検査等の実施

追検査等の受験資格がある志願者は、前期選抜実施日に記録的な大雪や大地震等の非常災害による交通遮断等により欠席や大幅な遅刻を余儀なくされた者、インフルエンザ等学校感染症に罹患した状態にあり欠席した者及び新型コロナウイルス感染症に係り特別な措置が必要とされ欠席した者とする。

**【令和3年3月3日（水）に欠席した志願者】**

**学力検査**

(1) 日時 **令和3年3月10日（水）午前9時～午後2時45分**

<受付> 午前7時50分～8時15分

<点呼> 午前8時20分より（各検査場兼控室）

(2) 日程

	7:50	8:15	8:20	8:30	9:00	9:50	10:05	10:55	11:10	12:00	12:50	13:40	13:55	14:45
受		点	諸	国語		数学		外国語		理科		社会		
付		呼	連絡	(50分)	休	(50分)	休	(英語) (50分)	昼食	(50分)	休	(50分)		
	(5分)				(15分)		(15分)			(50分)		(15分)		

(3) 会場 **本校教室等**

(4) その他

上記(1)～(3)以外については、**<特色選抜>**の**学力検査**（4ページ）と同じとする。

**特色面接（集団面接）及び一般面接**(1) 日時 **令和3年3月10日（水）学力検査終了後**

(2) 日程

時間	日程
14:45～15:00	諸連絡
15:00～15:10	休憩
15:10～	集団面接

(3) 会場 **本校教室等**

(4) その他

上記(1)～(3)以外については、**<特色選抜>**の**特色面接** (1)集団面接 (4～5 ページ) 及び**<一般選抜>**の**一般面接** (7 ページ) と同じとする。

特色選抜と一般選抜の併願の志願者は、特色面接（集団面接）の実施をもって一般面接の実施とみなす。

**【令和3年3月4日（木）または5日（金）に欠席した志願者】****特色面接（個人面接）、特色検査（パーソナルプレゼンテーション）、特色検査（基礎体力検査）**(1) 日時 **令和3年3月11日（木）**

(2) 日程

時間	日程
7:50～ 8:20	受付
8:20～ 8:30	点呼
8:30～ 8:50	諸連絡
8:50～ 9:00	休憩
9:00～	特色面接（個人面接） 特色検査（パーソナルプレゼンテーション） 特色検査（基礎体力検査） の順に実施する。

(3) 会場 **本校教室、本校体育館、武道場等**

(4) その他

上記(1)～(3)以外については、**<特色選抜>** (4～6 ページ) と同じとする。

## 19 入学辞退の手続き

合格者のうち、入学を辞退する者は、入学辞退届（県教育委員会所定の様式）を在学（出身）中学校長を通して本校校長に提出する。

ただし、中学校卒業生及び卒業見込みの者以外の者については、直接、本校校長に提出する。

## 20 その他

新型コロナウイルス感染症に係る特例措置や障がい等のある志願者に対する配慮など、本要項に記載のないものについては、「令和3年度福島県立高等学校入学選抜実施要綱」に定めるところによる。

受験番号
※ 番

※印の欄には記入しない。

## 令和3年度特色選抜志願理由書

令和 年 月 日

福島県立光南高等学校長 様

学 校 名

志願者氏名

保護者氏名

(保護者自署)

私は、下記により、貴校総合学科第1年次に入学を志願いたします。

志 願 の 動機・理由				
志願の区分	学業型		特技型	指定部活動型
	【学業全般】	【特定の教科】		
		教科名	活動・資格・特技等	競技名
		( )	( )	( )
アピール できるもの				
備 考	≪「指定部活動型」の志願者のみ記入≫ 入学後に部活動を3年間継続する意志について、下記の( )内に氏名を自筆で記入してください。			
	私は指定部活動型で志願するにあたって、上記「志願の区分」欄に記入した競技の部活動を3年間継続する強い意志があります。 <div style="text-align: right;">志願者氏名 ( )</div>			

(記入上の注意)

- 志願者自筆とし、黒か青のボールペン又は万年筆で記入する。  
ただし、記入したものを複写して提出する場合、使用する筆記用具は問わない。
- 記入したものを複写して提出する場合、志願者氏名及び保護者氏名については複写したものにボールペン又は万年筆で直接自署する。
- 志願の区分については該当欄に○を記入する。  
「学業型」の特定の教科での志願者は( )内に特に優れている教科名を1つ記入する。  
「特技型」の志願者は( )内に活動又は資格、特技(アピールできるもの)などを記入する。  
「指定部活動型」の志願者は( )内に強化指定部(陸上競技・野球・柔道・バレーボール・女子ハンドボール・女子バスケットボール)の競技名を1つ記入する。
- 備考欄は「指定部活動型」の志願者のみが記入する。2と同様に、複写の場合も志願者が直接自署する。

# 令和3年度特色選抜志願理由書

令和 年 月 日

福島県立光南高等学校長 様

学校名

**複写する場合も自署すること。**

→ (志願者氏名)

→ (保護者氏名)

(保護者自署)

私は、下記により、貴校総合学科第1年次に入学を志願いたします。

志願の 動機・理由	この欄はすべての受験生が記入する			<b>見 本</b>
	必ずどれか1つの欄に○を記入する			
志願の区分	学業型	特技型	指定部活動型	
	【学業全般】 ○	【特定の教科】 ○ 教科名	○ 活動・資格・特技等	○ 競技名
アピール できるもの	特定の教科が優れている者は 9教科のうち1つ記入する		強化指定部から選び1つ記入する	
	(例) サッカー、合唱、バイオリン、英検2級、絵画等を記入する			
備 考	※この欄は「特技型」、「指定部活動型」の志願者のみ記入する			
	≪「指定部活動型」の志願者のみ記入≫ 入学後に部活動を3年間継続する意志について、下記の( )内に氏名を自筆で記入してください。 私は指定部活動型で志願するにあたって、上記「志願の区分」欄に記入した競技の部活動を3年間継続する強い意志があります。			
	(志願者氏名) ( )			

(記入上の注意)

- 志願者自筆とし、黒か青のボールペン又は万年筆で記入する。  
ただし、記入したものを複写して提出する場合、使用する筆記用具は問わない。
- 記入したものを複写して提出する場合、志願者氏名及び保護者氏名については複写したものにボールペン又は万年筆で直接自署する。
- 志願の区分については該当欄に○を記入する。  
「学業型」の特定の教科での志願者は( )内に特に優れている教科名を1つ記入する。  
「特技型」の志願者は( )内に活動又は資格、特技(アピールできるもの)などを記入する。  
「指定部活動型」の志願者は( )内に強化指定部(陸上競技・野球・柔道・バレーボール・女子ハンドボール・女子バスケットボール)の競技名を1つ記入する。
- 備考欄は「指定部活動型」の志願者のみが記入する。2と同様に、複写の場合も志願者が直接自署する。

**複写する場合も自署すること。**

受験番号

※ 番

※印の欄には記入しない。

# 令和3年度特色選抜

## パーソナルプレゼンテーション申告用紙

福島県立光南高等学校

連絡先				
ふりがな				性別
志願者氏名				
保護者名	続柄		緊急連絡電話番号	
中学校名			電話番号	

パーソナルプレゼンテーション申告内容			
内容	※申告後は、 <u>原則として内容の変更はできません。</u> やむを得ない理由で変更を希望する場合は、 <u>中学校長を通して、本校校長へ問い合わせること。</u>		
志願型	特技型 ・ 指定部活動型	更衣室	必要である ・ 必要ない
内容の概要			
自分で準備するもの		高校側で準備してほしいもの	

受験番号

※ 番

※印の欄には記入しない。

(記入上の注意)

- 「緊急連絡電話番号」は、緊急の場合に保護者との連絡が取れるように記入すること。
  - 記入したものを複写して提出する場合、志願者氏名については複写したものにボールペン又は万年筆で直接自署する。
  - 更衣室を用意しますので、更衣室が必要かどうか、丸を付けてください。
  - 内容の概要及び準備物は具体的に記入する。  
(志願者において準備が難しいものについては、中学校長を通じて本校まで相談してください。ただし、高校側で用意できないものもあります。)
  - 募集要項の「志願してほしい生徒」のうち「指定部活動型」での志願者は、「内容」欄に該当する競技を記入する。「野球」を志願する者は「ソフトボール」の内容で記入してください。
  - パソコン、CDプレーヤー等は高校側では準備できません。自分で準備して使用する場合で、電源(コンセント)を必要とする時は「コンセント使用希望」と記入してください。
- ※ 申告内容を精査して各分野に振り分けを行い、特色検査(パーソナルプレゼンテーション)の時間を令和3年2月24日(水)に本校ホームページで発表します。



受験番号

※ 番

※印の欄には記入しない。

# 令和3年度特色選抜

## パーソナルプレゼンテーション申告用紙

福島県立光南高等学校

連 絡 先				
ふりがな				性別
志願者氏名	<b>複写する場合も自署すること。</b>			
保護者名	<b>見 本</b>	続柄	緊急連絡電話番号	
中学校名			電話番号	

パーソナルプレゼンテーション申告内容				受験番号	
内 容	<b>(例)トランペットの演奏</b> <small>※申告後は、原則として内容の変更はできません。やむを得ない理由で変更を希望する場合は、中学校長を通して、本校校長へ問い合わせること。</small>			※ 番 ※印の欄には記入しない。	
志 願 型	<input checked="" type="radio"/> 特技型	<input type="radio"/> 指定部活動型	<input type="radio"/> 更衣室	<input type="radio"/> 必要である	<input checked="" type="radio"/> 必要ない
内容の概要	<b>指定部活動型の場合は「必要である」に○をつける</b>				
<b>当日実施する内容を分かりやすく記入してください。</b>					
自分で準備するもの	高校側で準備してほしいもの				

(記入上の注意)

- 「緊急連絡電話番号」は、緊急の場合に保護者との連絡が取れるように記入すること。
  - 記入したものを複写して提出する場合、志願者氏名については複写したものにボールペン又は万年筆で直接自署する。
  - 更衣室を用意しますので、更衣室が必要かどうか、丸を付けてください。
  - 内容の概要及び準備物は具体的に記入する。  
(志願者において準備が難しいものについては、中学校長を通じて本校まで相談してください。ただし、高校側で用意できないものもあります。)
  - 募集要項の「志願してほしい生徒」のうち「指定部活動型」での志願者は、「内容」欄に該当する競技を記入する。「野球」を志願する者は「ソフトボール」の内容で記入してください。
  - パソコン、CDプレーヤー等は高校側では準備できません。自分で準備して使用する場合で、電源(コンセント)を必要とする時は「コンセント使用希望」と記入してください。
- ※ 申告内容を精査して各分野に振り分けを行い、特色検査(パーソナルプレゼンテーション)の時間を令和3年2月24日(水)に本校ホームページで発表します。

(別表)

(令和3年度前期特色選抜用)

パーソナルプレゼンテーション (PP) 参考例

福島県立光南高等学校

分野	教科	内容	具体的内容及び注意点	パーソナルプレゼンテーション実施例
言語表現	国語	・作文、創作の発表	○作文や創作の発表例として感想文、紀行文、自作小説、詩、俳句等がありますがジャンルは問いません。 ・原稿用紙に手書きあるいはワープロ等で作成した作文等を発表。 ①PP ②PPに関する質疑	・作文発表 ・創作物語 ・紀行文 ・詩 (自作の詩の紹介) ・感想文
	英語	・英語スピーチ、英会話	○英語のスピーチ (創作文等) 原稿を利用してもかまいません。 ○簡単な日常英会話 ①PP ②PPに関する質疑	・英語スピーチ「将来の夢」「部活動」「文化祭」「修学旅行」「私の夢」「町案内」「思い出」「中学校生活で一番思い出に残っていること」「自己紹介」「ホームステイについて」「ロンドンデリー」 ・英語の歌
	その他	・その他	○上記以外で言語表現に関する発表。 ①PP ②PPに関する質疑	・般若心経 ・応援エール ・百人一首
研究体験発表	数学科 理科 社会 技術 特別活動 その他	・研究発表 ・体験発表 ・発明工作発表 ・ボランティア活動発表 ・海外生活体験発表 ・特別活動発表 ・部活動体験発表 ・旅行体験発表 ・その他	○自分で設定した内容に関する発表。 ・発表に必要な資料・工作等は、必ず自分でまとめ、当日持参して下さい。 ・写真や図、冊子など発表に必要な物を資料として準備して下さい。 ・自分の実績等を示したいときは、賞状などを発表に使用してもかまいません。 ①PP ②PPに関する質疑	・数学研究発表「数学の歴史」「関数について」「確率について」 ・理科研究発表「ゴミの減量」「地球温暖化」 ・社会科研究発表「戊辰戦争における白河藩の対応」「須賀川市のハザードマップ」「矢吹町の行政サービス」 ・社会科体験発表 ・ボランティア活動発表、手話、介護技術発表 ・ホームステイ体験発表 ・生徒会体験発表 ・文化祭成果発表 ・部活動体験発表 ・演劇発表 ・水泳に関する体験発表 ・旅行体験発表 ・登山体験発表 ・指人形発表 ・紙芝居発表 ・絵本発表 ・蘭語体験発表
	音楽	・器楽 ・声楽 ・作曲作品 ・シンセサイザー作品 ・その他	○ピアノ・管楽器・弦楽器・打楽器・シンセサイザーその他の楽器の独奏または独唱。 ・曲目は自由です。 ・伴奏者は認めません。 ・作品または伴奏などは、CDなどに録音して持参して下さい。CDプレーヤー等は持参して下さい。 ①PP (自己PR・演奏 (作品紹介)、コメント) ②PPに関する質疑	・独奏 (ピアノ、シンセサイザー、持参できる管弦打楽器、和楽器及びその他の独奏楽器) ・独唱 ・弾き歌い (ピアノ、ギター等) ・作曲作品演奏 ・DTM演奏 (パソコンによるデスクトップミュージック)
芸術表現	美術	・美術作品の制作 ・美術作品の紹介 ・その他美術に関する研究発表	A制作 (スケッチ等) をその場で行う。 B芸術家の作品を紹介する。 C自分の作品を紹介する。 ・Cの持参する作品は、中学校在学時に制作したものである。(授業時の作品でも授業時以外の作品でもよい。) ・作品の数は複数でもよい。 ・A～Cの内容は重複してもよい。 ①PP ②PPに関する質疑	・絵画 ・自画像 ・漫画 ・風景画 ・水彩画 ・デザイン ・彫刻 ・塑像 ・写真 ・ポスター ・切り絵 ・デッサン ・油絵 ・レリーフ ・点描画 ・イラスト ・版画 ・CG作品 ・ちぎり絵 ・映像作品
	書道	・習字 ・ペン字 ・その他	○申告用紙に取得級・段を記入して下さい。 ○自由に書き表現して下さい。 ・道具は各自持参して下さい。 ①PP ②PPに関する質疑	・書写 ・作品紹介
スポーツ表現	保健体育	・得意スポーツ ・その他	○陸上競技 (50m走・800m走・砲丸投げ等)。 ○ハンドボール (ランニングパス・シュート等)。 ○柔道 (受身・乱取等)。 ○ソフトボール (キャッチボール・バッティング等)。外用シューズも準備して下さい。 ○他の種目においても、以上の内容に準ずる実技を実施 ・実技に必要な服装・準備をして下さい。 ・実技は屋内 (体育館・武道場・ビニールハウス) で実施しますので、施設・季節等の関係で実施できない種目もあります。 ・短距離走は直線コースではありません。(その他、実施できるかどうかは本校で判断します。) ①PP ②PPに関する質疑	・陸上競技 ・新体操 ・器械体操 ・ソフトボール ・バスケットボール ・サッカー ・バレーボール ・卓球 ・ソフトテニス ・バドミントン ・剣道 ・柔道 ・空手 ・バントワリング ・ジャズダンス ・創作ダンス ・ハンドボール ・スキートレーニング ・心肺蘇生法 ・応急処置
	その他			<p>* 注意点 日本高野連からの通知により「野球」のボール (硬式・軟式) での実技はできません。また、会場のスペースの関係上、ベースランニング・遠投もできません。Kボールも不可。</p>
生活実技表現	家庭	・調理 ・被服、その他 (実技・発表)	○調理 ・調理20分 (準備、後片付けを含む) を一斉に行った後、個別にPPを実施します。 ○被服、その他 (実技・発表) ・自作の作品を持参し、発表してもかまいません。 ①PP ②PPに関する質疑	・高齢者向け献立の作成と調理、魚の三枚おろしとお造り、郷土料理の調理、地産地消の食材を使った調理、お弁当の調理、得意な料理作り (例: オムライス・花寿司・餃子・飾り切り等) ・基礎縫い ・手芸 ・編み物 ・着付け ・フラワーアレンジメント ・被服作品持参 (日常服・子ども服等)
	商業	・パソコン ・珠算、電卓	○自分で作成したプログラムを披露、又はプリンタで印刷したものの発表。 ○ワープロソフトによる文章作成速度、正確さ等の披露 ・問題は各自用意して下さい。 ・基本的には、ノートPCを持参して下さい。 ○申告用紙に取得級・段を記入して下さい。記入した資格に応じた問題で実技を行って下さい。 ・そろばんまたは電卓の問題は各自持参して下さい。 ①PP ②PPに関する質疑	・パソコン実演 ・自作ホームページ紹介 ・ワープロソフトによる文章作成  ・珠算 (伝算算・乗除算・見取り算等) ・電卓 (伝算算・乗除算・見取り算等) ・暗算 (乗除算・見取り算等)

※上記の内容は参考例であり、表にない内容でもかまいません。

※PPはパーソナルプレゼンテーションの略です。

※①～②は実施する順序です。

※実施時間は、準備・PP・後片付けを含め1人7分以内です。

※第1体育館のサイズは縦4.2m×横3.2mです。

※ソフトボールの実技は基本的にビニールハウス (縦2.7m×横9m) で行います。(外用シューズを準備してください。)

※新型コロナウイルス感染症対策を行って実施します。そのため、PPの申告の内容を確認する場合があります。

# 令和3年度福島県立光南高等学校入学者選抜における 外国人生徒等に係る特別枠選抜募集要項

〒969-0227 福島県西白河郡矢吹町田町532番地  
電話 (0248) 42-2205

## 1 出願資格

次の(1)又は(2)の出願資格を有する者で、さらに(3)の条件を満たす者とする。

- (1) 中学校若しくはこれに準ずる学校若しくは義務教育学校若しくは中等教育学校の前期課程（以下「中学校」という。）を卒業又は修了した者、あるいは令和3年3月卒業見込又は修了見込の者（以下「卒業生及び卒業見込の者」という。）
- (2) 中学校卒業者と同等以上の学力があると認められる者
  - ① 外国において、学校教育における9年の課程を修了した者
  - ② 文部科学大臣が中学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者
  - ③ 文部科学大臣の指定した者
  - ④ 就学義務猶予免除者等の中学校卒業程度認定規則により、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認定された者
  - ⑤ 高等学校において、中学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者

## (3) 条件

- ① 外国人生徒の場合  
保護者と共に福島県内に居住しているか又は居住予定の外国籍を有する者で、入国後の在日期間が3年以内であり、外国人生徒等に係る特別枠選抜を希望する者。  
ただし、「入国後の在日期間が3年以内」とは、原則として、入国した日から令和3年2月1日現在で3年が経過していない場合をいう。
- ② 海外帰国生徒の場合  
海外に引き続き1年を超える期間在留して帰国し、令和3年2月1日現在、帰国後3年以内で、保護者と共に福島県内に居住し、外国人生徒等に係る特別枠選抜を希望する者。  
ただし、保護者の帰国が遅れるときでも、保護者が志願者の入学後1年以内に帰国し、県内に志願者と同居することが確実であれば出願を認める。

## 2 実施学科

全日制の課程 総合学科

## 3 募集定員

若干名

## 4 出願方法、選抜等

- (1) 受付期間及び受付時間  
受付期間は、令和3年2月4日（木）から2月9日（火）までとする。  
受付時間は、午前9時から午後4時までとし、出願最終日は午前9時から正午までとする。  
ただし、土曜日及び日曜日は受け付けない。
- (2) 検査日  
**令和3年3月3日（水）**  
<受付> 午前 7時 50分から 8時 15分  
<点呼> 午前 8時 20分より

- <検査> 午前 9時 00分から 9時 50分 基礎学力検査（数学・英語）  
 10時 10分から 11時 00分 作文  
 11時 20分以降 個人面接（1人 20分程度）

(3) 選 抜 方 法

調査書、作文、面接及び基礎学力検査を資料として、本校の教育を受けるに足る能力・適性等を総合的に判定して選抜する。

5 出願に必要な書類

(1) 中学校卒業業者及び卒業見込の者

- ① 入学願書（県教育委員会において作成したもの）
- ② 令和3年度福島県立高等学校入学志願に関する調査書（以下「調査書」という。）  
 ただし、本県所定の調査書の記載が困難な場合は、外国における最終学校の成績証明書、又はこれに代わるもので代替することができる。
- ③ 受験票用紙（県教育委員会において作成したものに、受験番号欄の学科名、中学校名、志願者氏名を記入したもの）
- ④ 入学検定料納付済証明書（県教育委員会において作成したものに、学校名、志願者氏名を記入したもの）

(2) 上記(1)以外の者

- ① 入学願書（県教育委員会において作成したもの）
  - ② 健康診断書（令和3年1月以降に医師の診断を受けたもの）
  - ③ 履修証明書、学習成績証明書  
 ただし、やむを得ない事情がある場合は、それに代わるもの
  - ④ 受験票用紙（県教育委員会において作成したものに、受験番号欄の学科名、志願者氏名を記入したもの）
  - ⑤ 入学検定料納付済証明書用紙（県教育委員会において作成したものに、学校名及び志願者氏名を記入したもの）
- (3) 入学願書には、入学検定料として、2,200円の「福島県収入証紙」を貼付する。  
 ただし、志願者において消印しない。
- (4) 外国人生徒等については、そのことを証明する書類を添付する。  
 ◇外国人生徒・・・市町村長が発行する「住民票の写し」  
 ◇海外帰国生徒・・・海外生活を証明する書類（在学期間明示のもの）
- (5) 外国人生徒等特別枠選抜適用申請書（県教育委員会所定の様式）
- (6) その他本校校長が必要とする書類

6 願 書 受 付

- (1) 出願書類を提出した者に対し、受験番号を記入した受験票及び入学検定料納付済証明書を交付する。  
 ただし、入学検定料納付済証明書については、特別枠選抜において入学検定料を納付した者にのみ交付する。
- (2) 本校校長は、志願者の入学願書について精査し、入学願書に記載した事項に虚偽があると認められた場合や、所定の手続きを経ずに出願がなされた場合は、入学願書の受付を取り消すことがある。

7 学 力 検 査 等

作 文

与えられたテーマについて、600字程度の日本語による作文（50分）を実施する。  
 作文については点数化し、12点満点とする。

面 接

日本語による個人面接を実施する。  
 面接については点数化し、12点満点とする。

**基礎学力検査**

数学（25分）及び英語（25分）の基礎学力検査を実施する。  
各教科の満点を50点、基礎学力検査全体の満点を100点とする。

**8 会 場 本校教室等****9 持参するもの****(4) 持参するもの**

受験票、上ばき、昼食、鉛筆（シャープペンシルも可）、消しゴム、コンパス、定規（ただし、下敷、分度器（分度器機能を有する定規を含む）は使用できない。）

また、以下のものは持ち込まないこと。

- ① 携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末等の通信機器
- ② 計算機能、電子辞書等の言語表現機能を有する機器
- ③ アルファベット表示のある時計（学力検査場には時計が設置してあります）
- ④ 辺の長さの比や角の大きさが記された三角定規

**10 合格者発表**

- (1) 令和3年3月15日（月）正午以降に本校で発表する。
- (2) 合格者に対して、受験票と引き換えに合格通知書を交付する。
- (3) 提出書類の記載内容に事実と相違している点が認められたときは、合格を取り消すことがある。

**11 追検査等の実施**

追検査等の受験資格がある志願者は、外国人生徒等に係る特別枠選抜実施日に記録的な大雪や大地震等の非常災害による交通遮断等により欠席や大幅な遅刻を余儀なくされた者、インフルエンザ等学校感染症に罹患した状態にあり欠席した者及び新型コロナウイルス感染症に係り特別な措置が必要とされ欠席した者とする。

- (1) 日 時 **令和3年3月10日（水）午前9時～午前12時**
- <受付> 午前7時50分から 8時15分
- <点呼> 午前8時20分より
- <検査> 午前9時00分から 9時50分 基礎学力検査（数学・英語）  
10時05分から 10時55分 作文  
11時10分以降 個人面接（1人20分程度）

**12 その他**

以上のほかは、「令和3年度福島県立高等学校入学者選抜実施要綱」に定めるところによる。



光南高等学校 令和3年度入試要項説明会 アンケート

以下のQRコードを読み取り、アンケートへのご回答をお願いいたします。

(中学生用)



(保護者・引率者用)



本日はご参加いただきありがとうございました。